

平成22年3月期 第2四半期累計
決算説明会資料

2009年11月25日



アネスト岩田株式会社

(コード番号6381)

説明者・目次

■説明者

代表取締役社長

壺田 貴弘



■目次

- I 2009年度の上期の連結業績概況
- II 2009年度連結業績の見通し
- III 株主還元政策
- IV 参考

I 2009年度上期の連結業績概況



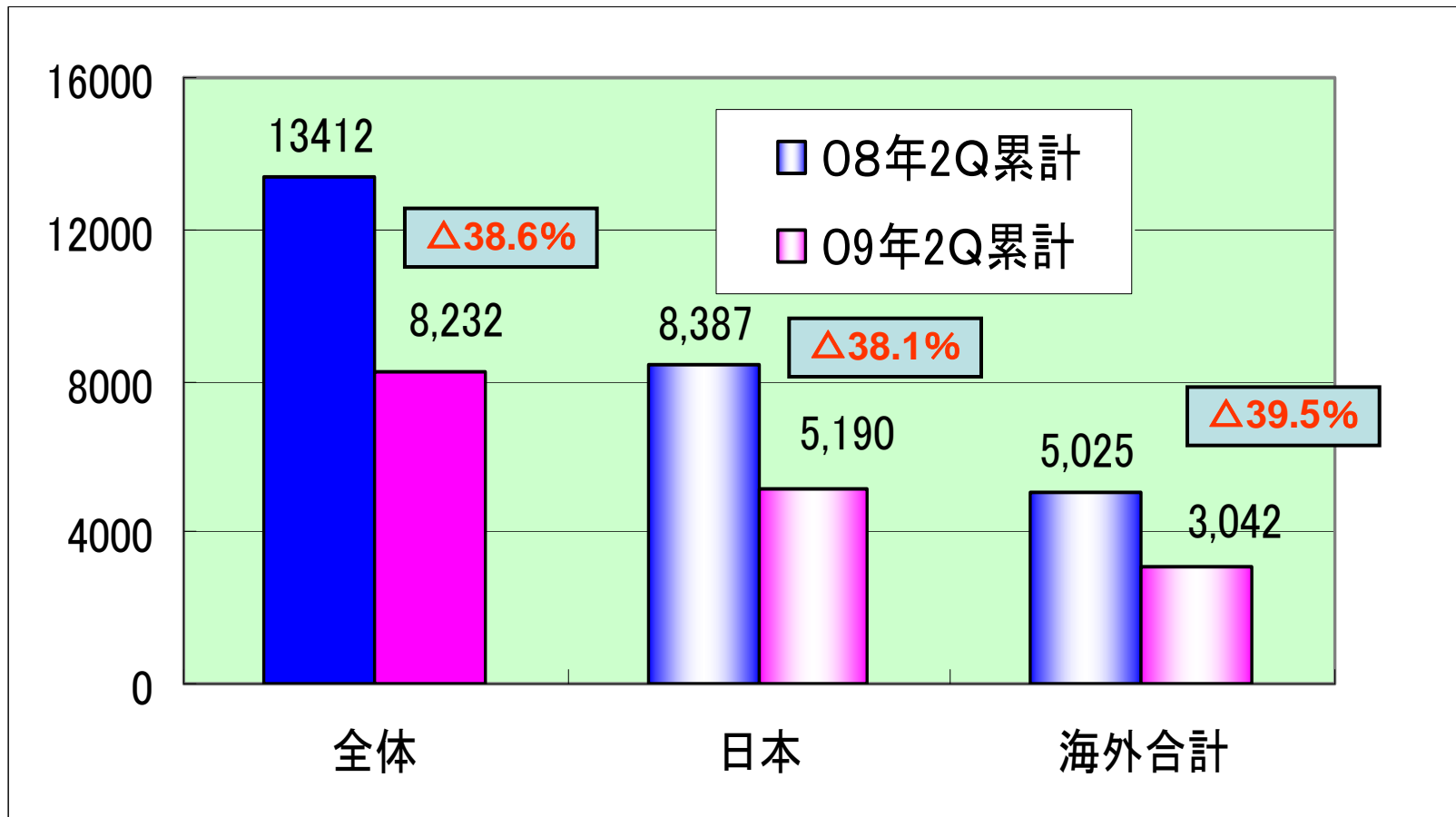
第2四半期累計(上期)連結経営成績

(単位:百万円)

	前年同期		09年9月 上期						
	実績	構成比	計画値	実績		前年比		計画比	
				実績	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	13,412	100.0%	9,000	8,232	100.0%	-5,180	-38.6%	-768	-8.5%
営業利益	1,600	11.9%	0	220	2.7%	-1,380	-86.3%	220	(0→220)
経常利益	1,733	12.9%	60	350	4.3%	-1,383	-79.8%	290	483.3%
当期純利益	1,038	7.7%	0	135	1.6%	-903	-87.0%	135	(0→135)

売上高 地域別(1) 国内と海外

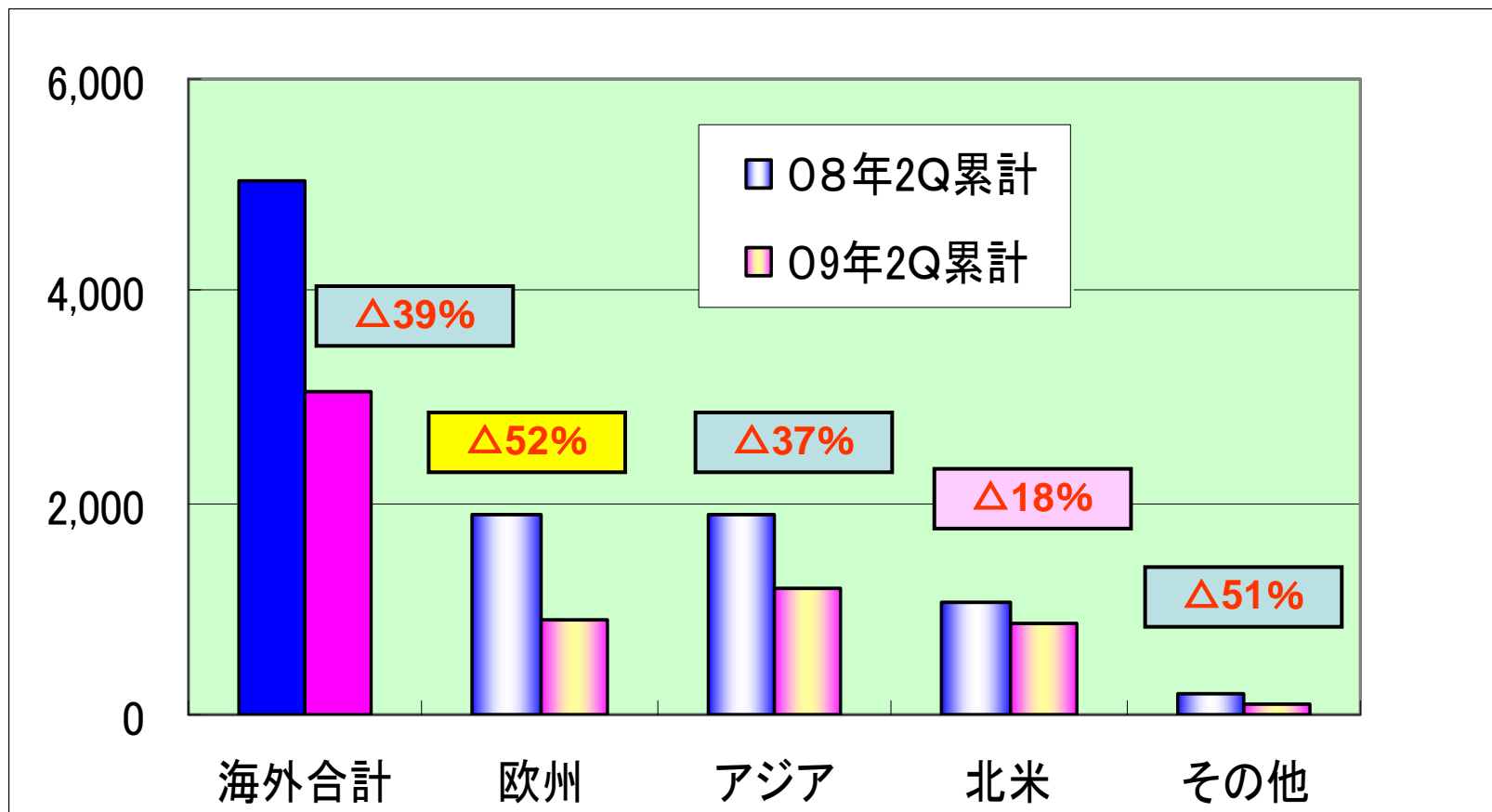
(単位:百万円)



・国内外同様に減少

売上高 地域別(2) 海外地域

(単位:百万円)



- ・欧州の減少が大きい・・・塗装機器が減少
- ・北米の減少が少ない・・・圧縮機・塗装機器が安定

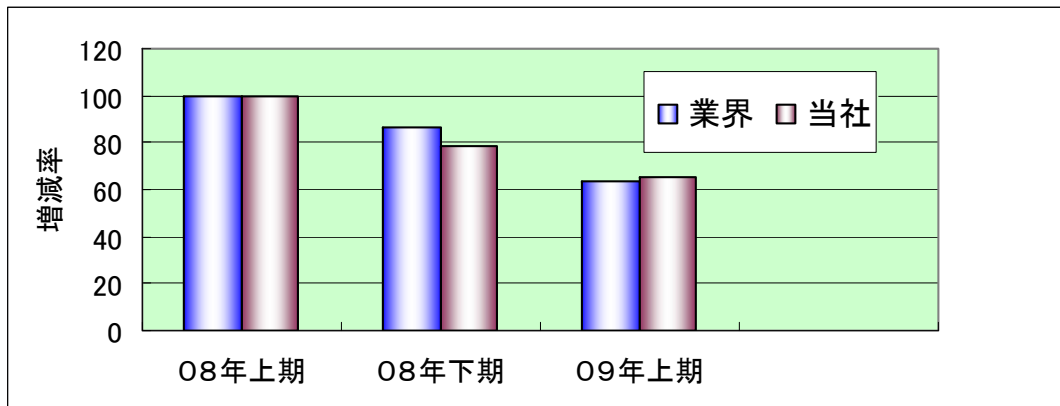
製品別売上高比較

(単位:百万円)

製品区分	前年度上期実績		今年度上期実績		前年同期対比	
	売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
圧縮機	5,849	43.6	3,842	46.7	△2,007	△34.3
真空機器	834	6.2	536	6.5	△298	△35.7
塗装機器	5,082	37.9	3,107	37.7	△1,975	△38.9
塗装設備	1,646	12.3	747	9.1	△899	△54.6
合計	13,412	100.0	8,232	100.0	△5,179	△38.6

- ・全製品で減少
- ・塗装設備が大幅に減少

圧縮機製品の上期概要

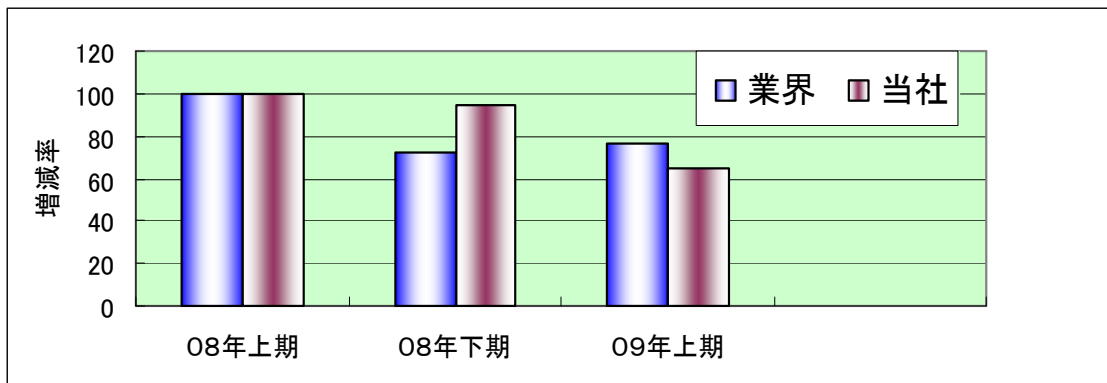


前年上期 **5,849** 百万円 → 本上期 **3,842** 百万円 **△2007(△34.3%)**

・国内 前年同期比---減少 スクロールタイプは減少幅が少ない
 備投資意欲の低下

・海外 前年同期比---大幅に減少 (欧州向け)
 設備投資意欲の低下

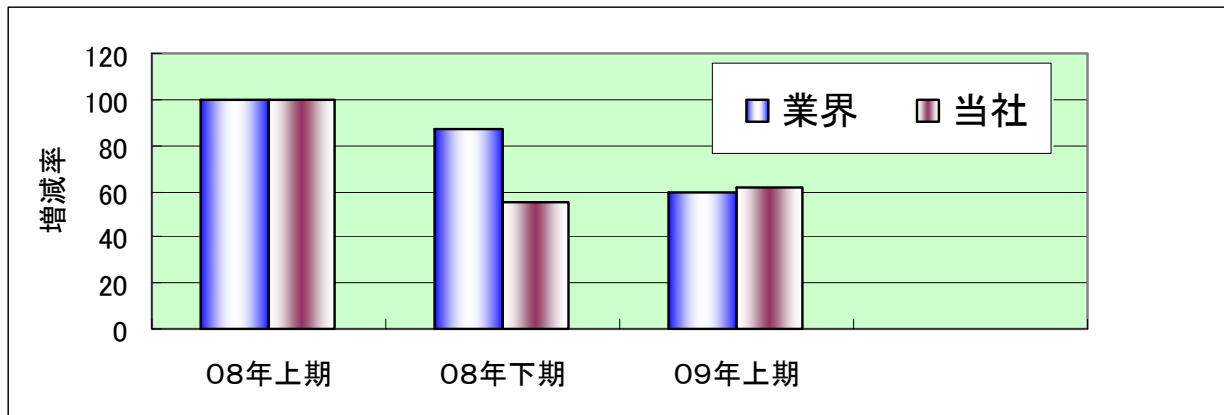
真空機器製品の上期概況



前年上期 **834**百万円 → 本上期 **536**百万円 **△298**百万円 (△35.7%)

- ・国内 減少・・・半導体などの設備投資意欲の低下
 新製品の小型機 → 健闘・・・特定OEMなどに採用
 昨年発売の大型機 → 市場認知が進む
- ・海外 減少・・・設備投資意欲の低下+円高

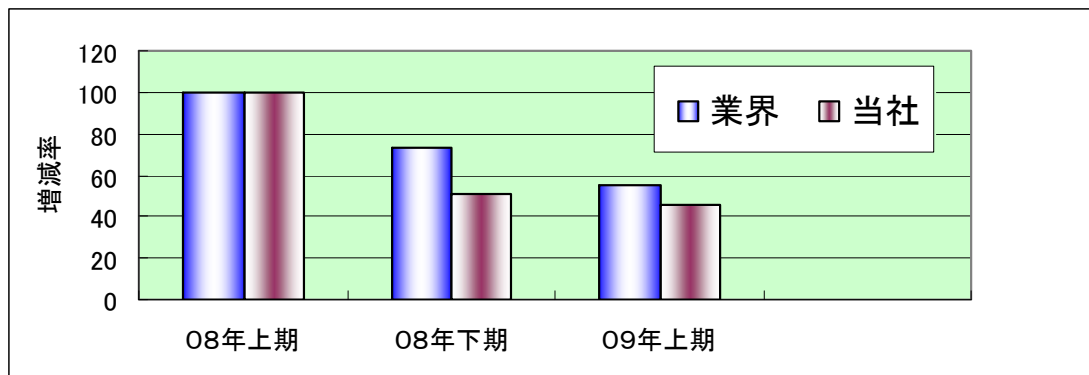
塗装機器製品の上期概況



前年上期 **5,082** 百万円 → 本上期 **3,107** 百万円 **△1,975百万円(△35.7%)**

- ・国内** 前年同期比---大幅に減少
 ユーザーの仕事量減少による設備投資意欲低下
- ・海外** 前年同期比---大幅に減少
 欧州の減少幅が大きい
 北米の減少幅が少ない

塗装設備製品の上期概況



前年上期**1,646**百万円 → 本上期**747**百万円

△899百万円(△54.6%)

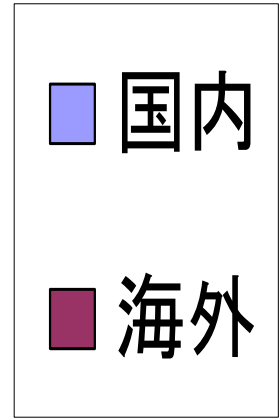
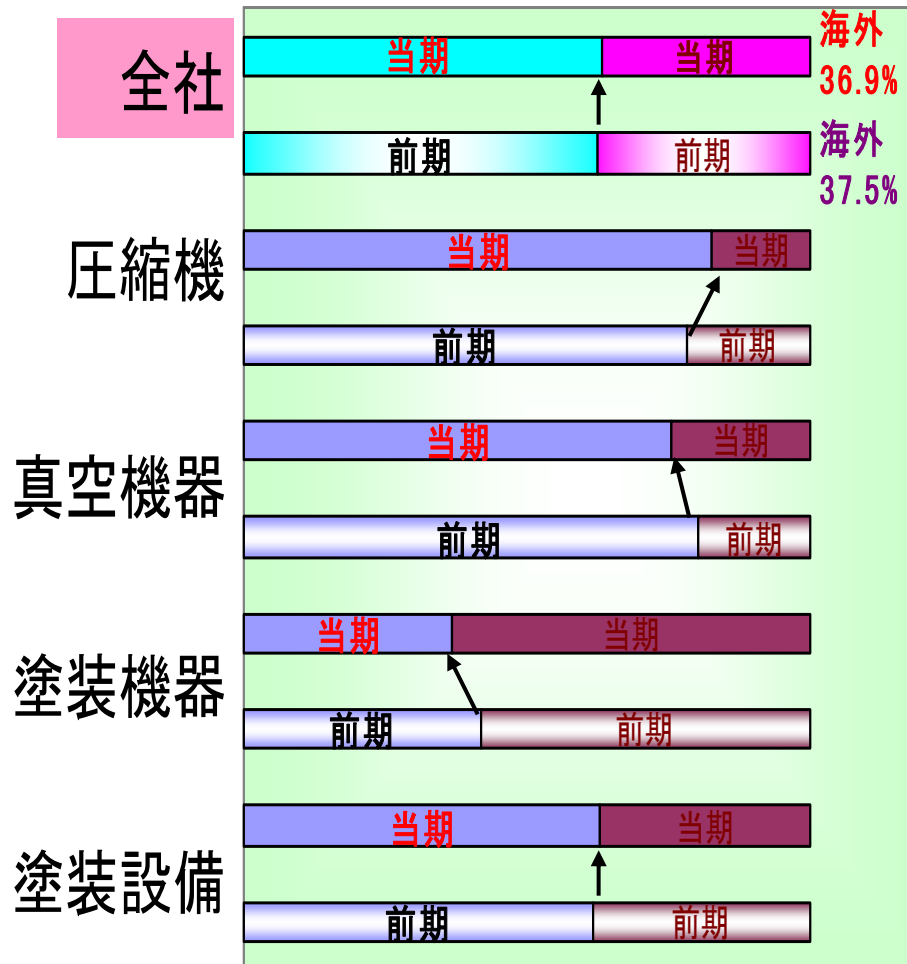
・国内 半減と大幅減少

携帯電話設備、鉄道車輛設備(新幹線等)が主

・海外 半減と大幅減少

中国・タイのアジア向けが中心

2009年度上期連結業績 - 海外と国内の売り上げ比率



- ・海外の圧縮機が減少
- ・国内の真空機器が減少
- ・国内の塗装機が減少

上期損益計算書

(単位:百万円)

	前年 上期実績		2009年度上期実績		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	13,412	100.0%	8,233	100.0%	-5,179
売上原価	7,934	59.2%	5,082	61.7%	-2,851 ※1
売上総利益	5,478	40.8%	3,150	38.3%	-2,327
販管費	3,877	28.9%	2,929	35.6%	-947 ※2
営業利益	1,600	11.9%	220	2.7%	-1,380
営業外収益	256	1.9%	172	2.1%	-84
営業外費用	124	0.9%	42	0.5%	-81
経常利益	1,733	12.9%	350	4.3%	-1,382
特別利益	27	0.2%	4	0.1%	-23
特別損失	60	0.5%	40	0.5%	-20
税金等調整前当期純利益	1,700	12.7%	314	3.8%	-1,385
当期純利益	1,038	7.7%	135	1.6%	-902

※1 売上原価 2.5ポイントのUP

※2 販管費 6.7ポイントのUP

世界同時不況に対する当社の対応(1)

1. 2008年7月に「経営対策委員会」を立上

(販売動向の下降傾向に対しての対策)

- 徹底した「経費削減」を実施。(2万円以上の経費は社長決裁)
- 手元流動性確保の為の設備投資の全リース化
- 営業車の軽自動車化 (リース満了／更新時)、
役員車などのその他の社用車の撤廃
- 営業所家賃等の徹底見直し(値引交渉)と、安価事務所への引越し

不況に対する当社の対応(2)

2. 2008年11月以降

- 工場の一時帰休の実施 → 在庫削減
- 契約社員・派遣社員の計画期間満了をもつての「契約終了」
- 65歳以上の再雇用者へのご勇退のお願い
- 60歳以上の再雇用者への「希望退職」募集
- 管理職の給与カット(代表取締役 ▲30%、取締役 ▲25%、執行役員・上級管理職(部長職) ▲20%、管理職 ▲15%)
- ワークスタイル改革の実施 (→ 活動の効率化)
徹底ペーパーレス、個人資料の1BOX化、フリーアドレス化等
- 社内清掃等の外部委託業務の内部化

■経費11億円削減

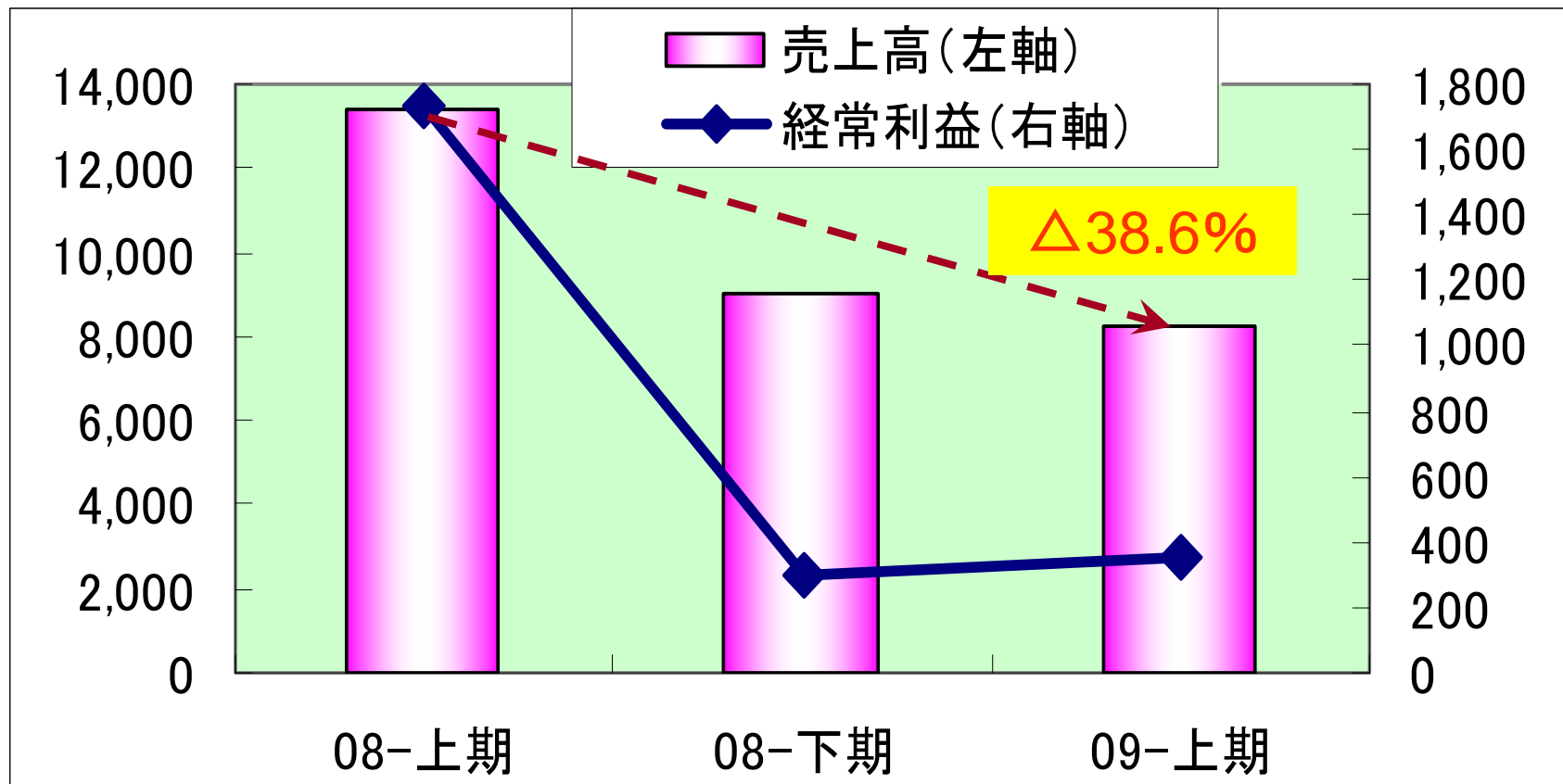


個別会社人件費として前年同期比約5億円(20%)の減少
(直接労務費+製造間接費+販売管理費)

■ほとんどの経費項目が半減 (人件費、減価償却、退職給付費用、棚卸し減耗を除く)

対応の結果

(単位:百万円)



売上高は6割になったが利益を確保

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	09年3月末	09年9月末	差異
現金及び預金	5,265	4,690	-575
受取手形及び売掛金	4,003	3,714	-289
棚卸資産	3,084	3,085	1
その他	1,035	949	-85
流動資産計	13,389	12,440	-949
有形固定資産	5,511	5,643	132
無形固定資産	44	68	24
投資その他の資産	4,537	5,204	667
固定資産計	10,092	10,916	823
資産計	23,482	23,357	-125

*1

*2

*1.*2 債券購入・長期預金による
 *3 自己資本比率 1.2ポイントの増加
 69.2→70.4

*3

	09年3月末	09年9月末	差異
支払手形及び買掛金	1,964	1,646	-318
短期借入金	192	226	34
1年内返済長期借入金	54	47	-7
未払法人税等	10	140	130
賞与引当金	513	532	531
その他	1,255	1,048	-206
流動負債計	3,990	3,642	-348
長期借入金	96	82	-14
退職給付引当金	2,455	2,375	-80
その他	117	196	79
固定負債	2,670	2,655	-15
負債計	6,661	6,297	-363
資本金	3,354	3,354	0
資本剰余金	1,380	1,380	0
利益剰余金	11,987	12,029	42
自己株式	-19	-19	0
株主資本計	16,702	16,745	42
評価換算差額金	-446	-312	133
少数株主持分	565	627	61
純資産計	16,821	17,059	237
負債・純資産合計	23,482	23,357	-125

キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

	前年 上期実績	2009年上期実績	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	993	532	-460
投資活動によるキャッシュ・フロー	6	-2,114	-2,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	-373	-127	246
現金及び現金同等物の増減額	591	-1,673	-2,265
現金及び現金同等物の期首残高	4,375	5,210	835
現金及び現金同等物の期末残高	5,070	3,537	-1,533

*1

*1 「定期預金の増減額」が≒20億円増加

Ⅱ 2009年度連結業績の見通し



水性塗料用最高級スプレーガン WS-400
(ピニン・ファリーナ社デザイン)

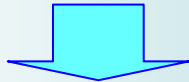
2009年度経営計画

ブレーキからアクセルの準備へ

徹底した経費節減とコスト削減

利益の確保

売上高60%でも黒字確保



次の躍進への準備

(1) お客様密着型の営業スタイルへの変換促進

- 営業員・サービス員のITツールの充実
- 営業教育・コミュニケーション施設の充実

(2) 受注生産方式の確立 → 標準の80%以上で実現済み

- 計画生産方式から受注生産方式への転換促進

(3) お客様志向の製品開発 → 多くの新製品を準備済み

- お客様の満足が得られるカスタマイズ製品開発と供給体制の整備
(汎用品の軽視では無く、汎用品の継続重視と共に、カスタマイズも注力する。)

2009年度経営計画

グローバル化に関して

- 2009年度の新規進出
 - － 8月にモスクワに、駐在員事務所を開設
2010年現地法人化を予定
- 2009年度進出予定
 - ・ドイツ・・・塗装機の競合メーカーの本拠地・・・現地法人化
 - ・ブラジル・・・今後の発展を期待し、駐在員事務所を開設

2009年度経営計画 原材料コストと為替の影響度予測

原材料コストの影響度

- 予想値・・・仕入れベースで **5%減**を予定(2008年度実績 0.1%増)
- 対 策・・・仕様見直・設計変更によるコスト低減

■ 3つのコストダウンP/Jを発足

国内調達・・・昨年までの高騰分の取り戻し+値下げ
国内調達先の見直しや海外調達先の追加

為替変動の影響度

- 下期基準 Euro **120.00** US\$ **85.00**
 (上期基準 120.00) (上期基準 90.00)
- 影響度予測
 Euro 1円変動につき **1,000万円**
 US\$ 1円変動につき **1,000万円**
- リスク回避

円建て取引が約7割。今後も比率増加を検討

2009年度経営計画 設備投資・原価償却・研究開発費

(百万円)

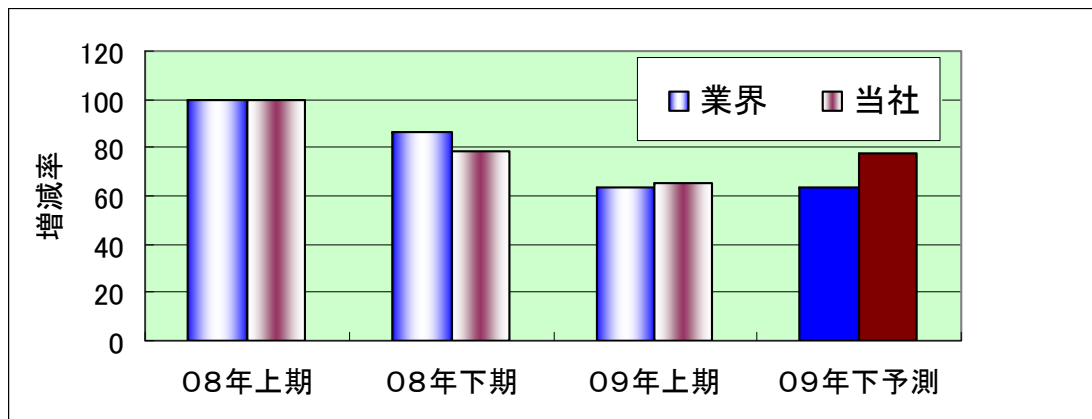
	設備投資額	売上対比	減価償却	売上対比	研究開発費	売上対比	売上
2007年度 (実績)	1,000	3.7%	580	2.2%	1,100	4.1%	26,739
	積極的に投資				継続的に投資		
2008年度 (実績)	470	1.7%	550	1.9%	990	3.5%	28,096
	投資を抑制した結果、半減		07年の設備投資があり、減少せず		継続的に投資		
2009年度 (予定)	870	5.0%	610	3.5%	800	4.6%	17,500
	<ul style="list-style-type: none"> ・生産効率化 ・新製品対応の投資を予定 		<ul style="list-style-type: none"> ・08年の設備投資は減少したが、09年の設備投資が増加予定のため、原価償却費は増加。 		継続的に投資予定		

2009年度通期連結業績予想の修正

(単位:百万円)

		本年度通期 当初予想	本年度通期 予想修正	構成比(%)	当初予想値 対比 増減額	同 増減率 (%)
売上高		18,000	17,500	100.0	△500	△18.3
内 訳	圧縮機	8,600	8,400	48.0	△200	△0.2
	真空機器	1,700	1,200	6.9	△500	△29.4
	塗装機器	6,000	6,400	36.6	400	6.6
	塗装設備	1,700	1,500	8.6	△200	△11.8
営業利益		180	500	2.8	320	177.7
経常利益		360	700	4.0	340	94.4
当期純利益		170	300	5.5	130	76.5

圧縮機製品の施策と通期予想



前年実績 **10,449**百万円 → 予想 **8,400**百万円 $\Delta 2,049$ 百万円 ($\Delta 19.6\%$)

■ **業界** 上期と同レベル

■ **当社** 下期は上期より増加……北米・OEMに回復傾向有

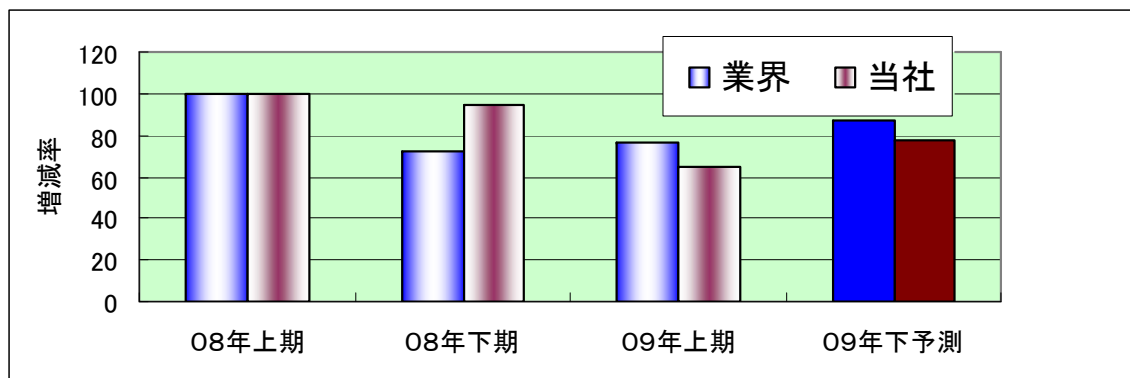
《省エネ・環境がテーマの商品開発、よりニッチへ、よりグローバルへ》

- ・国内…カスタマイズ商品の拡大(医療用、車両用、膜式窒素ガス発生装置)
- ・海外…新規市場開拓をスピードアップする。

①中国、欧州、北米、インドでの市場開拓

②アセアン、韓国での事業体制の強化

真空機器製品の施策と通期予想



高エネルギー加速器研究機構

前年実績 **1,618**百万円 → 予想 **1,200**百万円 **△418百万円(△25.8%)**

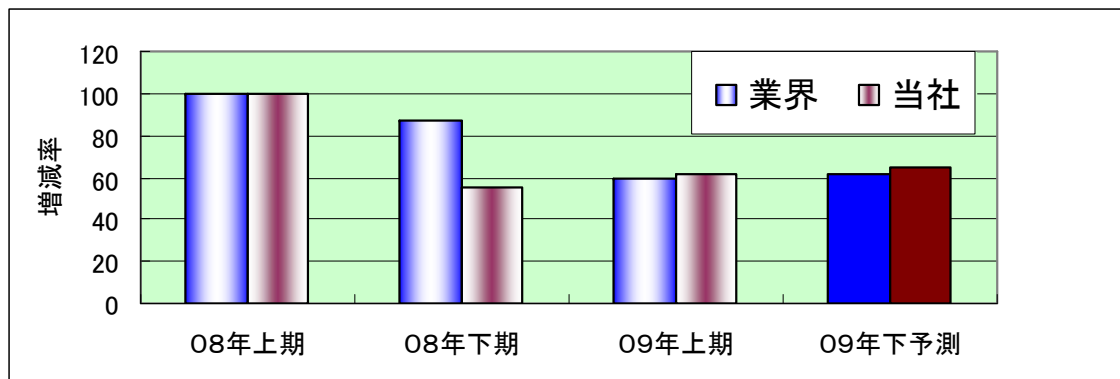
■ **業界** 増加 設備投資の回復

■ **当社** 増加 設備投資の回復

《市場・製品開発力の強化》

- ・国内
 - ①理化学・大学向けの提案営業
 - ②低真空市場の開拓
 - ③OEM先との協業強化
 - ④ニッチ市場へカスタマイズ品拡販
- ・海外
 - ①OEM先との協業強化
 - ②装置メーカーへの対応強化
 - ③新製品の海外販売強化

塗装機器製品の下期施策と通期見通し



前年実績 **7,876** 百万円 → 予想 **6,400** 百万円 △1,476 百万円 (△18.7%)

■ 業界

上期対比 同レベル

■ 当社

上期対比 微増

- ・国内・・・上期と同レベル

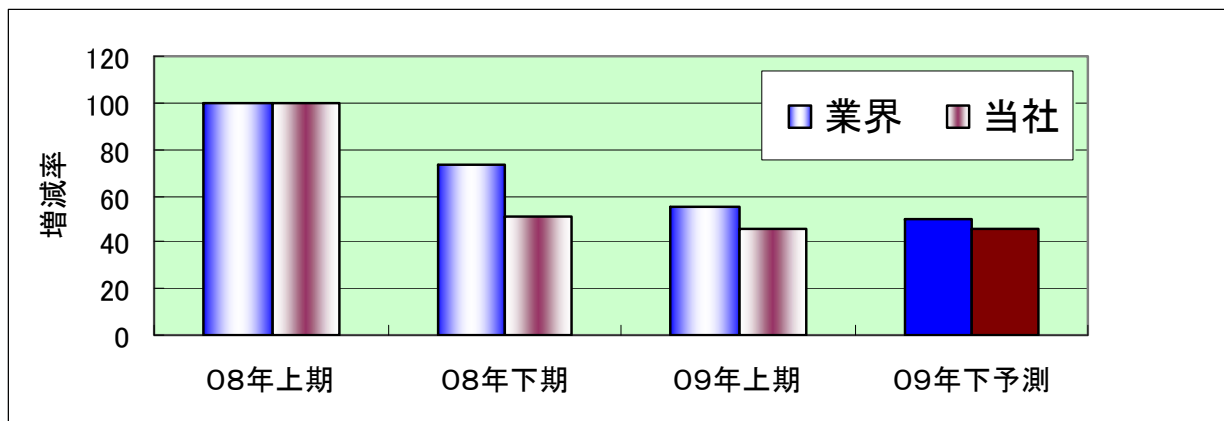
工業塗装機器・塗布機器の 販売拡大。 新商品の投入

- ・海外・・・増加 → 欧米の回復

市場開拓のスピードアップ

- ① ロシア・ブラジルの販路開拓、マーケティング強化
- ② アセアン市場の販路改革

塗装設備製品の下期施策と通期見通し



前年実績 **2,492** 百万円 → 予想 **1,500** 百万円 △992 百万円 (△39.8%)

■ 業界 減少・・・下期は上期比で国内減少、海外は新興国需要に横ばい

■ 当社 減少・・・下期は上期並み

- ① 事業収益率の向上
- ② 高精度ポンプなど高付加価値塗装システムへのシフト
- ③ 塗装設備のよりグローバル化
- ④ 人材の戦略的再配置を実施

Ⅲ 株主還元政策



2009年度経営計画 株主還元政策

株主の皆様に対する安定的な利益還元に努めることを重要な使命とする。

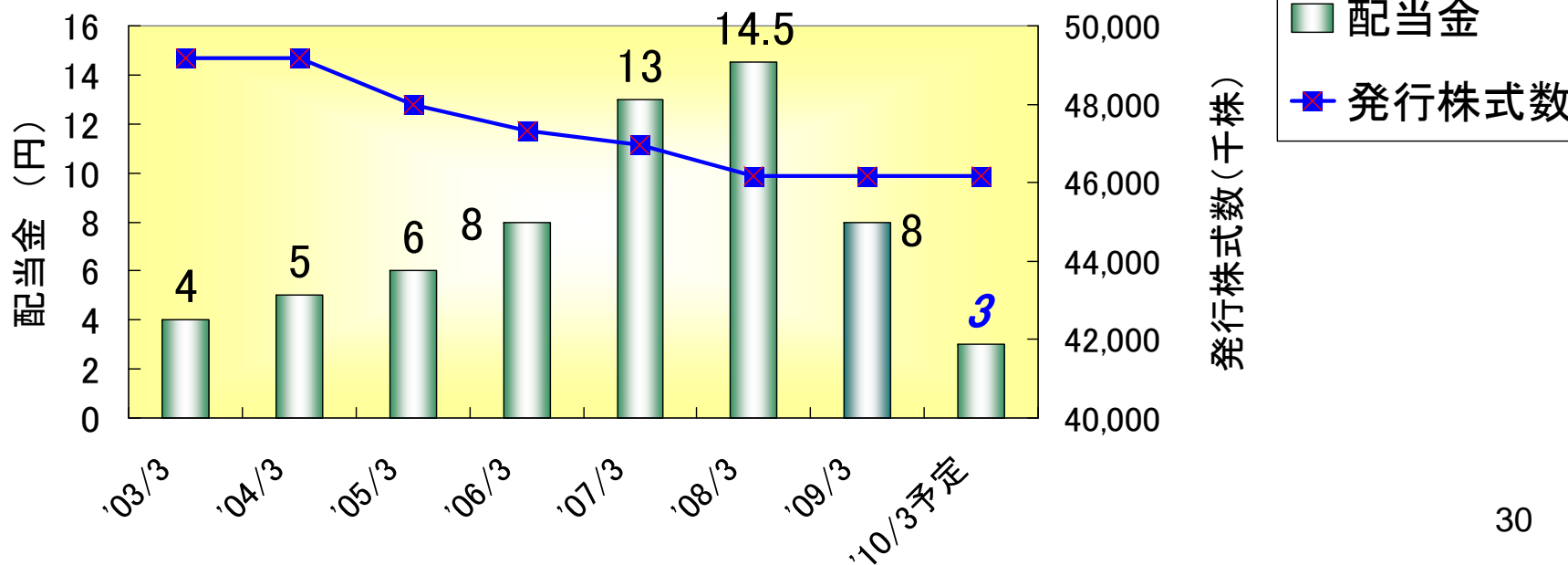
配当

配当方針……配当性向30%を基準。最低でも年間3円。

2009年度予想 1株当たり 年間 **3円** (配当性向46%)

期末に配当 前年対比 5円の減配 前年度-- 年間 8円(中間期6円+期末2円)

配当金と発行株式数の推移



IV 参 考



当社グループ概要

欧州

- ANEST IWATA(U.K)Ltd - イギリス
- ANEST IWATA FRANCE SA-フランス
- ANEST IWATA EUROPE s.r.l-イタリア
- ANEST IWATA Italia s.r.l-イタリア
- AIR GUNSA s.r.l. -イタリア
- ANEST IWATA IBERICA S.L.-スペイン
- ANEST IWATA SCANDINAVIA AKTIERBOLAG-スウェーデン

アジア・オーストラリア

- ANEST IWATA MOTHERSON Ltd.-インド
- ANEST IWATA MOTHERSON COATING EQUIPMENT Ltd.-インド
- AIR FACTORY ENERGY Ltd.-インド
- ANEST IWATA SEGI Corp-韓国
- ANEST IWATA SOUTH EAST ASIA Co.,Ltd.-タイ
- 嘉興阿耐思特岩田産業機械有限公司-中国
- 阿耐思特岩田産業機械(上海)有限公司-中国
- 東莞阿耐思特岩田機械有限公司-中国
- 上海阿耐思特岩田塗装機械有限公司-中国
- 岩田友嘉精機股份有限公司-台湾
- ANEST IWATA Australia Pty.Ltd-オーストラリア(新)

国内

- アネスト岩田サービス株式会社
- アネスト岩田コーティングサービス株式会社
- アネスト岩田キャンベル株式会社
- 株式会社アドバン理研

北米

- ANEST IWATA U.S.A.,Inc.-アメリカ
- IWATA MEDIA,Inc.-アメリカ
- Powerex-Iwata Air Technology,Inc.-アメリカ

そのほか

事務所 ● ロシア

予定地 ● ドイツ ● ブラジル

● は販売拠点

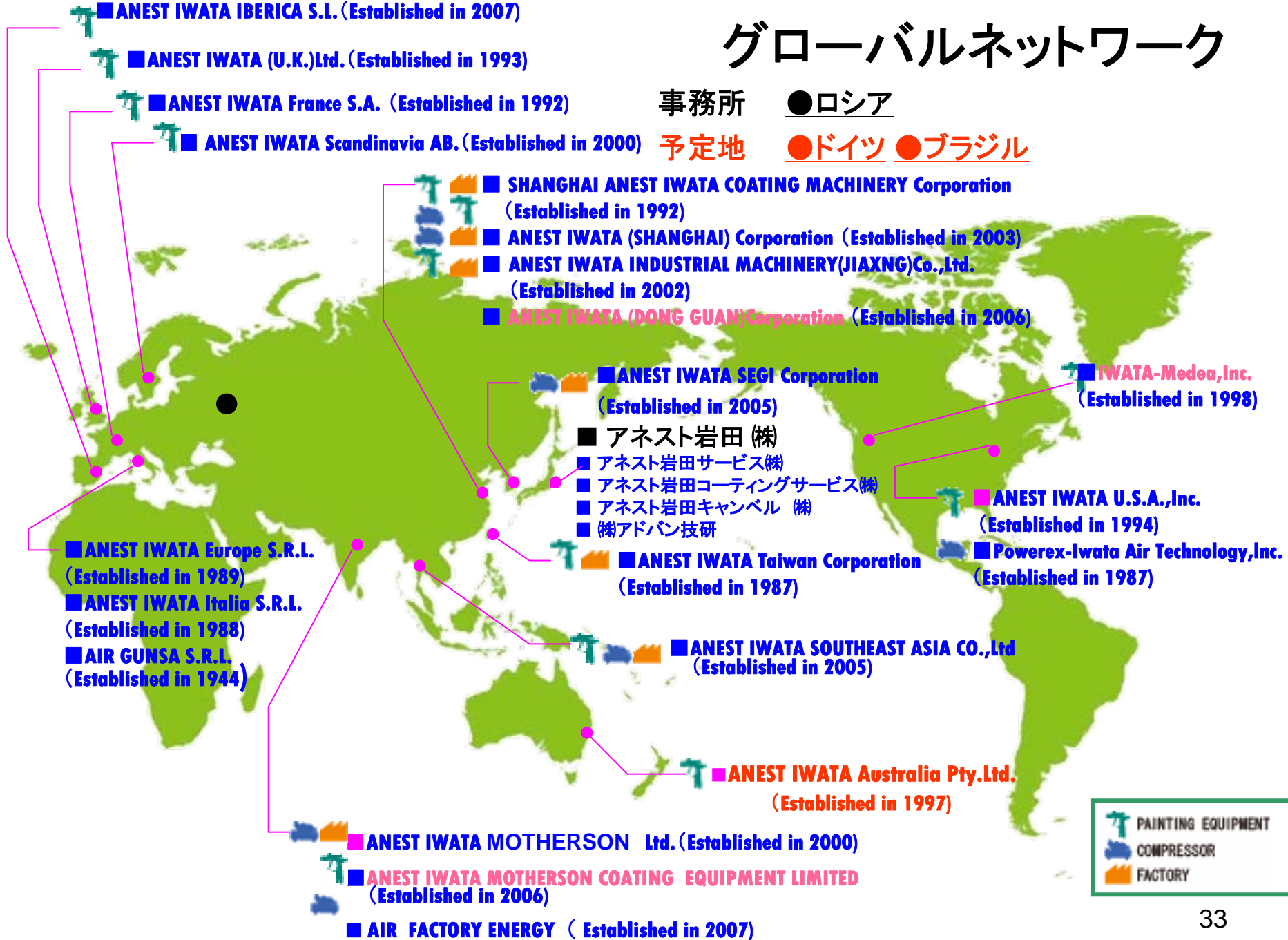
■ は生産・販売拠点

子会社20社(うち海外17社)、関連会社5社(うち海外4社)

グローバルネットワーク

事務所 ●ロシア

予定地 ●ドイツ ●ブラジル





アネスト岩田株式会社

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略に関する情報は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき、判断したものであるため、現実的には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。